

第2学期実施「京都文化入門プログラム」コース・プログラム一覧

コース名	定員	9月20日(土)	10月18日(土)	11月15日(土)	
A	20名	①「京都検定」対策講座			
		岸本	4-203	岸本	4-203
B	20名	②「歴史・史跡FW(フィールドワーク)」			
		島田・中塚	視聴覚・校外	島田・中塚	校外
C	10名	⑤「俳句の楽しみ」			
		西村	4-201	西村	4-201
D	10名	⑥「古都を測る」			
		星原	物理教室	星原	校外
E	20名	⑦「京のおぼんざい・京の食文化」	③「色とりどりの七宝焼きを作ってみよう」	⑭「アートしよう！」	
		田中	調理室	中川	化学実験室
F	20名	③「色とりどりの七宝焼きを作ってみよう」	⑧「京都の染織」	⑨「華道体験」	
		中川	化学実験室	茨木	校外
G	20名	⑩「そうだ 京博(京都国立博物館)、行こう。」	⑦「京のおぼんざい・京の食文化」	⑪「着付け体験」	
		岩崎	校外	田中	調理室
H	20名	⑨「華道体験」	⑩「そうだ 京博(京都国立博物館)、行こう。」	⑦「京のおぼんざい・京の食文化」	
		奥西	美術教室	岩崎	校外
I	20名	⑫「一条通り妖怪ストリートを訪ねて」	⑨「華道体験」	⑬「京菓子体験」	
		齋藤	校外	川合	美術教室
J	20名	⑬「京菓子体験」	⑪「着付け体験」	④「ようこそ先輩！特別授業～5感に基づく化学実験を楽しもう！～」	
		茨木	地学教室	向高・奥西	柔道場
K	20名	⑪「着付け体験」	⑮「茶道体験」	⑯「『マンガの影響力』について考える」	
		向高	茶室・和室	足立	茶室・和室

200名

(齋藤)

第2学期実施「京都文化入門プログラム一覧」(①9月20日、②10月18日、③11月15日)

プログラム番号	テーマ	定員	時間	場所	調整立案担当	講師	概要
①	「京都検定」 対策講座	20	9	本校	岸本	岸本先生 (地歴公民)	「京都検定」3級合格を目指して学習することにより、京都の地理・歴史・自然などの観光資源に対する理解を深める。 ※ 京都検定受験 (2,520円) は任意です。
②	「歴史・史跡FW (フィールドワーク)」	20	9	校外	島田	島田先生 (地歴公民)	京都の有名な史跡のFW (フィールドワーク) を通して、歴史学として考察するとともに体験的に学ぶ。 第1回: 「山背国(やましろのくに)愛宕郡(おたぎぐん)出雲郷(いずもごう)を歩く」 第2回: 「平安京と京都をつなぐ一東寺と『百合文書(ひやくごうもんじょ)』」 第3回: 「150年目の蛤御門(はまぐりごもん)」
③	「色とりどりの 七宝焼きを 作ってみよう」	20	3	本校	中川	竹内信行先生 (京都工芸繊維大学・大学院准教授)	京都文化を科学する教育活動の一つとして、京焼につながる七宝焼きの技を学び、「焼き物」に対する基本を学ぶ。色づけの釉薬の発色の変化が、化学的なメカニズムを理解する。
④	「ようこそ先輩! 特別授業 ～五感に基づく化学実験を楽しもう!～」	20	3	本校	中川	鴨沂高校第3期卒業生 速水醇一先生 (京都大学名誉教授) (有機化学, 放射線管理学)	化学実験を通して、ポリリン酸という日本で発見された試薬を触媒とし、フェノールフタレインとチモールフタレインの合成とその性質を理解する。 大先輩に、その専門とする世界と自らの人生について授業していただくとともに、生徒に熱いメッセージを送っていただきます。
⑤	「俳句の楽しみ」	10	9	本校	西村	前田先生 (俳人)	「俳句」の「講義」や「鑑賞」「投句」「句会」「吟行」等を通して俳句を実践的に学ぶことで、京都の自然や文化的風物から生き生きとした短くも美しい言葉を紡ぎ出す俳句を楽しむ。
⑥	「古都を測る」	10	9	校外	星原	近畿測量専門学校教員 星原先生 (理科)	街づくりの基本である測量技術の学習・実習を通して、文化の基礎をなす衣食住の中でも“住”に焦点を当てて、京都の都として街づくりにおける先人の知恵や工夫について学習する。
⑦	「京のおばんざい・ 京の食文化」	20	3	本校	田中	今井幸代先生 (料理研究家) 田中先生 (家庭)	1200年の古都に、四季折々の行事とともに伝えられてきた大切な京の食文化、世界無形文化遺産京料理“おばんざい”。実習を通じて家庭料理の技、伝統の味覚や食の歳時を学習します。
⑧	「京都の染織」	20	3	精華大学キャンパス	西村	上野真知子先生 (精華大学芸術学部教員)	京都の伝統産業である染織について、その歴史や価値等について講義で学んだ後、大学の工房を使って実習に取り組みます。 実習は藍染による絞り体験を行います。
⑨	「華道体験」	20	3	本校	田中	城野真理子先生 (池坊華道会)	命の重みや思いやり、感謝する気持ちを大切にしながら「花を生ける」ことで探究心や創造力を育むという「花育(花を通して心の教育)」の学習を通して、京都(日本)の歴史や文化を味わい生活に活かす態度を養う機会とします。
⑩	「そうだ 京博 (京都国立博物館)、 行こう。」	20	3	京都国立博物館	西村	京都国立博物館職員 岩崎先生 (国語)	9月にリニューアルされる京都国立博物館で、日本の伝統的な画材を用いてハガキに絵を描くワークショップを体験するとともに、「平成知新館」のオープン記念展「京(みやこ)へのいざない」を鑑賞することで、京都(日本)の文化について学び、その素晴らしさについて感じる機会とする。
⑪	「着付け体験」	20	3	本校	西村 向高	「三宅てる乃アカデミー」(9月20日) 京都市内大学着付けサークルの学生さん(10月18日, 11月15日) 向高先生 (国語)	伝統的な和装文化について講義を受けるとともに、着付けを体験することを通して、和装や伝統文化を大切にすることを養い生活に活かす態度を育む。
⑫	「一条通り 妖怪ストリートを訪ねて」FW	20	3	校外	西村	堤邦彦先生(精華大学人文学部総合人文学科教員)	「百鬼夜行資料館でのお話」や、「商店街見学」、「大將軍八神社にて百物語の館の公開公演を鑑賞」。時間があれば、「宝物館の陰陽道資料」を見学します。
⑬	「京菓子体験」	20	3	本校	田中	京菓子司「笹屋吉清」店主	京菓子づくりを通して、京都に継承されている匠の技に触れるとともに、京都の歴史や季節感への理解を深めます。
⑭	「アートしよう!」	20	3	本校	西村	中井貞次先生 (芸術院会員・染織)	中井貞次先生(芸術院会員)を講師による、「染織工芸」や「美術全般」についての講義、「色紙を切り貼りする紙面構成実習」などの作品制作を通して、感性を働かせアートする楽しさを味わいます。
⑮	「茶道体験」	20	3	本校	足立	本間宗壽先生 足立先生 (茶道部顧問)	「茶道」についての講義や「平手前」などの体験学習を通して、作法、礼法、おもてなしの心を養います。
⑯	「『マンガの 影響力』 について考える」	20	3	京都国際マンガミュージアム	西村	吉村和真先生 (精華大学マンガ学部教員)	「マンガが社会の中でどのように影響力を持っているのか」などについての講義や、「京都国際マンガミュージアムの見学」を通して、マンガの現代的な価値や実際について学びます。

「第2学期 京都文化入門プログラム一覧」

(①9月20日、②10月18日、③11月15日)

※写真は、イメージです。

①「京都検定」対策講座



②「歴史・史跡FW(フィールドワーク)」



③「色とりどりの七宝焼きを作ってみよう」



④「ようこそ先輩！特別授業 ～五感に基づく化学実験を楽しもう！～」



⑤「俳句の楽しみ」



⑥「古都を測る」



⑦「京のおばんざい・京の食文化」



⑧「京都の染織」



⑨「華道体験」



⑩「着付け体験」



⑫「一条通り妖怪ストリートを訪ねて」FW



⑬「京菓子体験」



⑭「アートしよう！」



⑮「茶道体験」



⑯「そうだ 京博へ行こう。」



⑰「マンガの影響」について考える」

